**投稿者用チェックリスト**

論文を投稿する際は, 「投稿論文チェックリスト」にチェックし, 論文とともに提出すること。

投稿論文チェックリスト（投稿原稿とともにご提出下さい。）

論文題目

（ 　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

チェックしたら，（　　）内に「○」あるいは「なし」，「いる」を記入してください。

1. 投稿要件
	1. 第一筆者は本研学会の会員であり，当該年度の学会費を投稿前までに納入している。（　　）
2. 書式，形式，提出物などに関して
	1. A4用紙に1ページ800字（25字×32行）で書式設定した。（　　）
	2. 原稿にページと行番号を入れた（　　）
	3. 用紙の上・下・左・右に3cm以上の余白をとった。（　　）
	4. 規定の刷り上がりページ（8ページ）以内に収まっている。（　　）
	5. 本文，文献，資料に通し番号（ページ）をつけた。（　　）
	6. 投稿論文と内容的に関係の深い，同一著者による論文（関連論文）がある場合，その抜き刷りまたはコピーを提出物に含めた。なお，関連論文がない場合は，「なし」と書いてください。（　 　）
3. 文章に関して
	1. わかりやすく簡潔で，読み手に確実に内容が伝わる文章にした。（　　）
	2. 主語が不明で， 2 通りに解釈できる文章はない。（　　）
	3. パラグラフ同士のつながりは明確である。（　　）
	4. 誤字，人名のスペルミス，文献記載の不備等の誤りはない。（　　）
	5. 句読点は「，」「。」で統一されている。（　　）
	6. 本文中の引用と，引用文献リストのあいだで，綴りや刊行年が合致している。（　　）
	7. 文献はアルファベット順，ついで刊行年順に並んでいる。（　　）
	8. 長すぎる文（4 行程度以上）はない。（　　　）
	9. 読者が理解できないおそれのある専門用語には、補足説明を加えた。（　　）
4. 図表に関して
	1. 無駄な図表はない。（　　）
	2. 図と表で示された内容は重複していない。（　　）
	3. 図や表のタイトルは適切である。（　　）
	4. 図の引用および挿入位置が本文に明記されている。（　　　）
5. 論文の内容に関すること
	1. 方法や結果が過不足なく記述されている。（　　）
	2. 方法に不明な点はない。（　　）
	3. 主要な結果を中心にまとめられている。（　　）
	4. 英文要旨は、英語に堪能な人の校閲を受けて作成した。（　　　）
6. 統計に関して
	1. 適切な統計的手法を用いている。（　　）
	2. 検定対象のデータが，その検定を使用するための前提条件を満たしている。（　　）
	3. 検定結果の解釈は妥当である。（　　）
7. 倫理的配慮について
	1. 研究に，倫理的配慮が必要な手続きないし項目が含まれていない。なお，含まれている場合は「いる」と書いてください。（　　）
	2. 倫理的配慮が必要な手続ないし項目が含まれている場合，配慮した内容が本文中に具体的に詳しく記述されている。該当しない場合は，「なし」と書いてください。（　　）
	3. 研究業績や実験, データ, 理論, 仮説, アイディアなどを引用もしくは利用した場合, そのことを本文で言及し, それらが記載されている論文や資料等の出典を明示した。（　　　）
8. 二重投稿の禁止について
	1. この論文は同時に他の学術雑誌に投稿していない。（　　）
	2. この論文は未公刊である。学術および一般雑誌，大学や研究機関等の紀要，学術および一般図書に掲載されたことはなく，印刷中でもない。（　　）
9. 著作権について
	1. 著作権について十分に配慮した。例えば，①既公刊論文（自身の先行研究論文を含む）における本文・図表・尺度・調査紙（質問項目・検査項目など）の引用に際し出典を明示した。②既公刊論文における図表や尺度・調査紙を改変して引用する際，改変したことを論文に明記した。③また改変にあたり許可が必要な場合，版権を持つ出版社等に許可を得た。④未邦訳の尺度や調査紙を翻訳・翻案して利用し論文に引用する際，版権を持つ出版社等に許可を得た。⑤自ら関与した共同研究のデータを論文に利用する際，共同研究者やデータの管理者に了解を得た。（　　）
10. 利益相反について
	1. 利益相反について報告した。（　　　）